







真っすぐに伸びるプロムナードが青空と公園の緑をつなぐ。

高井戸公園は、武蔵野台地の上に位置し、神田川と玉川上水の2本の川に挟まれた帯状の緑の中にある公園です。この度、球技場のある南地区が新しく拡張、整備されました。

新設されたテニスコートをはじめ、幅員 10m、延長 190mの真っすぐにのびるプロムナードが公園の新しいシンボルとして加わりました。デザインコンセプトは、直線的な空間にアケボノスギ (メタセコイア)の並木を基本モジュールとして分割し構成したもので、舗装デザインも概ね10m角のグリッドを1ピースとして組み合わせたものとなっています。

質感の異なる2種類の舗装材を用い、ベースの表情豊かで自然な質感と研磨された光沢感が良い対比となっています。ベンチ周りにも研磨品を用いており夜間の照明効果を期待しています。

奥行きのある空間に並ぶアケボノスギと周囲の緑、開けた空とが視界 いっぱいに広がる気持ちの良い空間になっています。



都立高井戸公園

事業主:東京都 所在地:東京都杉並区

透水性地色舗装材 ベーシックペイブ 02 透水性舗装材 キセキ

ベーシックペイブ 02 のナチュラルなテクスチャーと微妙な明度差がつくり出す表情は、景色の背景となり自然な風合いを感じさせます。自然石を研磨し艶を出したキセキとの組み合わせが良い対比となっています。